

諸人のここに学びて―校長室から見える風景―(22)

STEAMの「A」は芸術の「A」

何日か前から、校内に気になるポスターがありました。そのポスターは「STEAM Concert」のお知らせでした。今日13日の昼休みに音楽教室にて開催とのこと。STEAMのAはArt(芸術)のAです。楽しみにしていました。

ポスターには「1760年代のマンハイムの音楽に触れてみませんか～マンハイム楽派の調べ～」というフレーズがありました。そこからマンハイム、1760年代など、歴史や地理の一端にも触れることができました。当時のマンハイムが高い文化水準を持ち宮廷文化の中に音楽も発展していたこと、モーツァルトもマンハイムを訪れマンハイムのオーケストラを世界一と称えていたことなどを知りました。

そして、フルートを演奏してくれるのは3年生の生徒です。音楽担当教諭がピアノ伴奏をしました。演奏曲は「フルート協奏曲 Op29 第1楽章」(作曲 カール シュターミッツ)です。シュターミッツはマンハイムに生まれ、マンハイム楽派の中心的な作曲家とのこと。フルートの音色を近くでライブで聴ける、しかも約10分も!ということで専門的なことは分からない私ですが、あっという間の10分間でした。当時の宮廷貴族もこのように音楽を楽しんでいたのでしょう。フルートの明るく澄んだ音色を楽しみ、いい時間を過ごせました。心のこもった演奏してくれた生徒に感謝です!今朝も早くから練習し、昼休みの本番に臨んでくれました。おつかれさまでした。多くの生徒や教職員が来てくれました。

演奏を楽しみ、その文化的背景など勉強になりました。知る喜びは気持ちを前向きにしてくれます。これぞSTEAM!のコンセプトだなあと一人で納得しながら音楽室を後にしました。

